

子育て支援策の後退では



大原 広巳 議員

〔大原〕在宅育児手当を、2年から徐々に減らす理由は。

〔町長〕1歳児の入所者数が、対象者割合で昨年60%が本年82%に上がった。家庭保育の増加に直接的な効果がないと考える。

浮いた財源は、別の子育て支援に充てる。

〔大原〕県でも1歳児まで支援している。支給期間を短縮する検証は充分か。3年から4年は事業を継続してやるべきでは。

〔町長〕育児環境によって在宅育児手当に不公平感があるが、育児休業などの関係でどうしても預けなければならぬ共働き世帯が増えているのも現実。今後金額の増額など検討したい。

〔大原〕子育ての旅事業廃止の影響はないか。

〔教育長〕参加者が減少しており、増加する施策を、子育て支援センターを中心に展開する。

AED対応は

町長 外部にも設置したい

〔大原〕支所の当日直廃止で、災害時の初動対応は充分か。

〔町長〕閉庁時には、本所に電話を転送する。予測ができる場合は、職員が出動する。問題はないと考えている。

〔大原〕夜間や早朝に、AEDの利用が多いと思われる。近くの公共施設も全て閉館してい

る時間帯の対応は検討しているか。

〔町長〕事務室内に加え、庁舎入り口外側にも設置し、24時間対応とする考えでいる。

〔大原〕町民に対する説明は充分か。

〔町長〕現在、集落内に回覧し、閉庁時の対応や意見を聞いている。参考にする。



いつでも使えるAEDで安心・安全

1300年祭の今後は

町長 万全を期したい



集客の核になるか

〔大原〕参道市場の滑り出しはどうか。

〔町長〕ベーカーリーは好評で、売り切れという日もある。イベント時には、従業員も増やして対応している。

〔大原〕観光局事務局長が不在となっている。

今後の対応に支障はないか。

〔町長〕今のところ、順調に行事を行なっている。観光行政に影響が出ないようにしていく。

〔大原〕町民が最も参加が予想されるのが、お盆の大献灯ではないか。駐車場の混雑を回避する対応は。

〔町長〕横原駐車場からの、シャトルバスを利用してもらいたい。

◇このほか、農業後継者親元就農支援についての質問をおこないました。